

市議会

だより
2021. 8. 1 NO. 69

「 棚田と夕焼け 」

四国中央市議会公式チャンネル



四国中央市議会が皆さまにとって、より身近な存在になるように、公式 YouTube チャンネルを立ち上げました。主に市議会の「一般質問」をアップしていく予定です。

議会だよりの一般質問に記載している二次元コードを、スマートフォンのカメラなどで読み取ると、議員一人ひとりの一般質問を視聴することができます。ぜひ、ご覧ください！

また、最新情報のお知らせが届くように、チャンネル登録をよろしくお願いいたします。

令和3年第2回定例会は、去る6月8日から6月25日までの18日間の会期で開かれました。

今定例会には、市長提出議案など16件、陳情3件が上程されました。

※36ページから27ページまでが議会だよりとなっています

主な内容

- ① 一般質問 ……………P35～P32
- ② 議決結果一覧 ……………P31
- ③ 委員会の審査概要 ……………P30～P29
- ④ 傍聴案内・議会活動 ……P28～P27

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を

☎(0896) 22-4003

四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階



交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般

ひとつひとつの想いをカタチにする

新築・リフォーム・不動産

日新ハウジング

☎24-1010

ヘアカット専門 カットコムズ

カット&簡単ブロー 1,100円 税込

白髪染め専門 マル(染)ソメ

部分染め 1,000円
リタッチ染め 2,200円
全体染め 3,000円

フジグラン川之江
専門店舗
くすりのレディさん並び

一般質問

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

◆国道の渋滞解消と臨港道路計画について

質問 中之庄交差点は変則 5 差路で、国道上下線やバイパス側もよく渋滞する。バイパスは市役所付近まで片側 1 車線であるが、なぜ片側 2 車線にしないのか、市の見解及び根本的な渋滞解消に向けた構想を問う。また、以前から金子地区から村松地区への臨港道路建設の計画があるが、進捗を問う。



山川和孝議員

**答弁** 市長、副市長、建設部長

部分的な改良では別の区間での渋滞発生を招くこととなり、渋滞解消には、市内幹線道路への交通の分散が有効であることから、まずはバイパスの全線開通が優先であると考えている。現在、国において道路予備設計を作成中であり、完了を待って地元説明会を開催する予定であり、この間もバイパスの延伸、開通へ向けて滞ることなく業務が進行している。

県内の主要道路における交通渋滞に関しては、国による愛媛県渋滞対策協議会において対象箇所を選定し、現状の交通状況をモニタリングしながら、交通混雑の緩和に向けた対策を協議しているが、川之江三島バイパスはその対象箇所である。今後、川之江三島バイパスが延伸し、全線開通するまでもに交通の状況は変わっていくことから、本事業完了後も、その時々に応じた渋滞対策協議が進められるものと考えている。

臨港道路については、以前より国及び愛媛県に要望を行っているが、現時点で事業化には至っていない。現在、三島川之江港の将来の在り方に関して国、愛媛県及び地元港湾利用者と協議を重ねており、今後も早期整備実現に向けて、要望活動などを継続していく。

その他の質問 ○新型コロナワクチン接種について ○太陽光発電設備の強風対策について

◆市として、奨学金返済「肩代わり」制度導入について

質問 どの地域でも未来は青年に託すしかない。ふるさとである四国中央市の地で頑張ろうと思えるような奨学金「肩代わり」制度導入が将来を担う若者たちへの強いメッセージになると思う。本市の現状及び制度導入に向けた検討について問う。



三浦克彦議員

**答弁** 市長

本市に奨学金の返済を肩代わりする制度はないが、類似する制度として、市内の医師確保を目的に医学生を対象とする医師確保奨学金貸付制度がある。

この制度の募集人員は毎年度 1 名、貸付額は修学資金月額 20 万円、入学資金上限 50 万円となっており、本市の指定医療機関に勤務すれば、勤務期間に応じて最大全額の返済を免除する制度となっている。

本市には奨学金の団体が 2 団体あり、その理事長や役員の方と会った際に、「貸したものは返してもらわなくてもいい時代がきている。」と話したことがあるが、「代わりに市が補填してくれるのであればする。」と返事があった。ただ議員が言われるとおり、将来若者が本市へ帰ってくる一助として考えれば良いと思う。

その他の質問 ○新型コロナワクチン接種について ○市営住宅入居者の高齢化に伴う課題について

◆避難所（施設）の確保・運営について

質問 継続するコロナ禍において避難情報が改正され、避難所収容人数が大幅に減少するがその実情を問う。また、避難所運営の主体が避難者であることを前提として、混乱を最小限に留めるための避難所での受付方法などのマニュアル作成はどのようにしているのか。



石川 剛議員

**答弁** 市長、副市長、総務部長

改正災害対策基本法により、「避難勧告と避難指示」を「避難指示」へ一本化し、同じ警戒レベル 4 として発令する改定となったものである。

現在の避難所の受入可能人数は、指定避難所 86 か所及び福祉避難所 10 か所で、約 19,000 人である。これは国の指針に基づき一人当たりの占有面積 2 m² から 3 m² で算出したものである。コロナ禍における収容可能人数となると、感染予防の観点からその基準の倍のスペース確保が必要となると想定される。したがって、市としては台風や風水害などの場合では、まず自宅において安全確保ができる場合、2 階以上への垂直避難を推奨し、親類・知人宅などへの分散避難をお願いしている。

受け付け時の混乱について「避難所運用マニュアル（新型コロナウイルス感染症対策編）」で事前準備を講じたうえで、受付を「事前受付」と「正式な受付」の 2 か所を設置する運営としており、地域住民による「自主運営」についても本マニュアルを基本とし、地域住民に協議を進めていただいているところである。

◆官製談合事件について

質問 5月7日に元職員1名に対して懲役1年2か月、執行猶予3年の有罪判決が言い渡された。もう1名の元職員について裁判が進まなければ、最終的な原因究明はできないと思うが、今後このような不祥事を未然に防ぐために、どのような再発防止策をお考えか。



横内博之議員

**答弁** 市長

はじめに、市職員2名が関与していたことは極めて遺憾であり、改めて市民の皆さまに深くお詫び申し上げます。

事件の再発防止対策については、4月に技術系職員を対象に公正取引委員会による入札談合等関与行為防止法研修会を実施するとともに、今後は全職員を対象とした職員倫理研修の実施を予定している。

また、この4月に関係部署からなる再発防止対策検討委員会を立ち上げ、入札制度の検証及び公正な職務の遂行に向け、職員が安心して働ける職場づくりの検証を行うこととしている。

市民の皆さまからの信頼回復に向けて、全庁をあげて綱紀粛正の徹底と再発防止に取り組んでまいり所存である。

その他の質問 ○職員の健康管理について ○LGBTなどの性的少数者への対応について
○ヤングケアラーについて ○書道パフォーマンス甲子園について

◆城山下臨海土地造成事業の進捗について

質問 川之江城山下埋立事業の進捗は、周辺住民の安全・安心から始まった側面を持つが、その進捗を問うと同時に後のスケジュールや住民への説明などを伺う。また防災の効果や関連した臨海地区の交通の安全の確保への配慮も考えた計画がなされているのか伺う。



吉原 敦議員

**答弁** 市長、副市長、建設部長

現在は、調査関係などの現場作業が全て完了し、護岸の実施設計及び雨水排水・上下水道の基本設計に向け準備を進めるとともに、土砂の公募を実施している。

今後は、公有水面埋立免許を取得し、令和5年度の工事着手を目指しているが、埋立免許取得の要件である工事の手順や期間について、引き続き検討が必要と考える。なお、埋め立て地利用に関しては、港湾関連用地、工業用地、交通機能用地、緑地を計画している。

説明会の開催時期や対象地域については、今年度行う護岸などの実施設計を経て、事業の全容を示せるようになれば、地元自治会や漁協などと相談し案内したいと考える。

新たな埋め立て地が、防護ラインとして機能し、避難路や避難時間の確保などの効果もあり、これまでの周辺住民の災害に対する不安の解消にもつながるものと認識している。

既存道路の改良は、海面を埋め立てて行うしかないことから着手できずにいたが、本埋め立て事業によって、新たな臨港道路も整備することとしている。なお、臨港道路は、幅員が20メートルの片側2車線で、より直線に近い緩やかな法線となる計画である。

その他の質問 ○延期されていた成人式の開催について ○川之江地区まちづくり事業の完了について

◆シビックプライド（都市に対する市民の誇り）醸成による定住・移住戦略

質問 転出者急増に対して地元高校への進学率が低下している現状及びコミュニティ・スクールを活用した地元愛を醸成するための施策を問う。また歴史、文化、コミュニティ活性化で町の誇りや伝統を喚起する仕掛け及び移住促進のための本市の魅力を発信する組織や広報体制を問う。



猪川 護議員

**答弁** 教育長、総務部長、教育指導部長

今年3月の卒業生736名の進路であるが、市内3校に進学した生徒は約69%、510名であり、昨年の約73%に比べ若干減少している。

コミュニティ・スクールの活動では地域の協力や多彩な人材を生かした教育活動、地域の特色や意見を反映した学校運営が行われる。この推進は、児童生徒に地域の一員としての自覚を促し、地域の担い手を育て、地元愛の育成につながるものと期待している。

本市の誇りうる歴史や文化、産業、自然などを知ってもらうために、郷土資料館などで産業の基礎を築いた先人や、歴史・文化的な偉人に関する資料展示、各種イベントを開催している。

本市の魅力発信について、移住者及びU・I・Jターンを考えている若者向けのポータルサイト「四国まんなか生活」を開設し、企業や交流イベントの情報ははじめ、移住者インタビューなど本市でのライフスタイルやまちの様子を発信している。

その他の質問 ○愛媛県ナンバーワンの税収を維持していくための対策について
○新宮地域を活性化する対策について

◆中核病院へのアクセス道について

質問 3月の広報紙において、公立学校共済組合四国中央病院の移転先を三島医療センターの土地に決定したことを改めて市民に周知したが、周辺道路は混雑がある。これから先も交通量が増えることを考えると早い段階での整備が必要と考える。現時点での計画を問う。



眞鍋利憲議員



答弁 市民部長

新病院の建設予定地となった三島医療センター周辺道路は、日中、特に東方面で混雑している状況である。

この混雑については、根本に国道11号の渋滞があるが、新病院へのアクセス確保は重要な課題であり、本市としては、新病院が開院した場合の周辺交通量を想定し、可能な限り通行がスムーズになるよう、交通規制なども視野に入れながら、今後関係機関と協議していきたいと考える。

また新病院の建設予定地は、埋め立て地であることから、アクセス道路の1つである国道11号三島金子交差点から建設予定地までの間の液状化対策を講じることとしており、大規模災害時の通行を確保したいと考える。

その他の質問 ○寒川中央線工事について ○松山自動車道側道の維持管理について
○国及び地方自治体選挙投票率について

◆ファミリーサポートセンターについて

質問 仕事と子育てを両立しながら活躍している県外、市外の女性から「ファミリーサポートの方にお世話になり、本当に助かった」という声をよく聞く。当市でのファミリーサポートセンターはどのようなものか詳細を問う。



杉浦良子議員



答弁 市長

ファミリーサポートセンターは、仕事と子育ての両立を支援する目的から設立され、子育てを援助してほしい人と子育てを援助したい人とが、助け合う会員組織である。本市では、平成19年度から四国中央市社会福祉協議会に運営委託している。

利用するには入会する必要がある、まず会員登録をして、援助が必要になった際に、ファミリーサポートセンターへ連絡し、アドバイザーが援助会員との仲介及び紹介を行う。

依頼会員が直接援助会員に報酬及び実費を支払うが、報酬の基準は時間帯により1時間当たり700円から800円で、兄弟姉妹での利用時は、2人目から半額となる。

主なサポート内容は、預かりや送迎などを行っている。援助会員には、子どもの安全対策のための講習、乳幼児のスキンケア講習、発達支援課の出前講座など、活動に必要な知識を提供する講習会を開催している。また、会員交流会を開催するなど、会員同士が安心して子育ての相互援助を行うことができるよう努めている。

その他の質問 ○新型コロナウイルス感染拡大に伴う女性支援について
○三島川之江インター高速バス停について

◆当市の目指す地域医療について

質問 当市の2025年時の医療体制については、宇摩構想区域地域医療構想調整会議で協議されるところから、中核病院の建設、診療体制、科目などについて市の意見を積極的に伝えることが必須と考えるが取組方針をお示し願う。



篠永誠司議員



答弁 市長

中核病院整備に対する市の取り組み方針として診療体制、科目については、宇摩構想区域地域医療構想調整会議での意見を尊重及び参考にしながら市民にとってどのような体制がベストか判断し、四国中央病院と協議し進めていきたいと考える。

また、建設予定地への進入路については、交通渋滞の解消、緊急車両の通行を考慮した道路の拡幅及び、場合によっては車両通行の時間帯規制をするなど具体的な問題にも取り組んでいかなければならないと考える。

その他の質問 ○JR駅舎等のバリアフリー化事業について

◆官製談合事件に潜む市政の重要問題について

質問 入札に介入した元市職員は「人事で飛ばされる恐怖を感じ」行政上の秘密事項を漏らした。この新聞報道が事実であるとすれば元市職員の発言は極めて重く深刻な問題であり、事実解明が市民から期待されている。今後の再発防止対策について質す。



飛鷹裕輔議員

**答弁** 総務部長

事件の再発防止対策について、4月には技術系職員を対象に公正取引委員会による入札談合等関与行為防止法研修会を実施するとともに、今後においては全職員を対象とした職員倫理研修の実施を予定している。

また、関係部署からなる再発防止対策検討委員会を立ち上げ、入札制度の検証及び公正な職務の遂行に向け職員が安心して働ける職場づくりの検証を行うこととしている。ただ、横内議員の質問においてお答えしたように、当該職員の内、1人については現在も公判中であり、事件の全容が明らかになっていないため、明らかになった際には、当委員会にて検証し、再発防止対策を講じたいと考える。

その他の質問 ○子どもたちによりよい学校給食を ○選択的夫婦別姓制度について
○生活保護における扶養照会について

◆今回の工事入札事件の再発防止を目指し、市長の批評を問い、入札制度の改善を求める

質問 市長は、市民に迷惑と心配をかけた原因と問題点の背景と経緯をどう把握され、二度と不祥事を起こすことのないよう、市民の信頼回復を全職員が一丸となって全力で取り組む内容を問う。



三好 平議員

**答弁** 市長、財務部長

この事件の教訓として、一職員が行った犯罪だと総括するべきではなく、組織として重く受け止め、再発をさせない体制づくりが必要と考える。

現状では、継続している事件の公判の推移を注視しつつ、再発防止策を検討している。

これまでの取り組みとしては、3月に見積徴収を含めた発注や契約事務についての注意事項の周知を全職員対象に実施している。また、4月に技術系職員を対象に公正取引委員会による入札談合等関与行為防止法に関する研修会、5月には全職員を対象にその研修会の動画視聴による研修を実施している。さらには、入札制度の検証及び公正な職務の遂行に向け職員が安心して働ける職場づくりの検証を行う委員会として、4月に関係部署からなる再発防止対策検討委員会を立ち上げた。今後も、現行の入札契約制度や発注事務を改めて検証し、再発防止策を講じていきたいと考えているので、ご理解をいただきたい。

市民の皆さまの信頼回復に向けた制度見直しについては、特に不正防止の部分に力点を置いた、再検証・再検討を考えており、議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

その他の質問 ○国民健康保険の子どもに係る均等割保険料の削減について
○高校卒業までの医療費完全無料化を求める ○新型コロナワクチン接種予約受付の改善を求める

◆市営住宅入居基準について

質問 昨年9月議会にも質問した中で、連帯保証人を確保できず入居がかなわない高齢者夫婦からの切実な内容の手紙を紹介したが、決して他人事ではなく明日は我が身の懸案事項であり、連帯保証人の問題は大きな障壁と考える。連帯保証人の撤廃について見解を問う。



谷 國光議員

**答弁** 副市長、建築住宅課長

市営住宅の運営においては、これまで連帯保証人に担っていただいていた役割は大きなものがあり、例えば家賃滞納の早期解消や入居者の不慮の事故への対応など、連帯保証人がいなければ早期に解決できなかったと思われる事案が多数あった。

全国的には保証人を確保できずに入居を諦めるという事案が増えている中で、政令指定都市などでは連帯保証人の撤廃の動きがある。そうした時流の中で、本市においては、現状での業務に支障をきたす恐れがあることから、今回2人から1人に緩和することとした。

この議案が可決されれば、7月の公募から適用されるのだが、改正後、社会情勢の悪化などにより、連帯保証人を確保できない方が入居を諦める事例が多数発生するようであれば、改めて運用などでの対応を検討したいと考える。

その他の質問 ○行政と市民との信頼関係について

令和 3 年 第 2 回 四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
承認第 3 号	四国中央市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第 4 号	令和 3 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第 5 号	令和 3 年度四国中央市一般会計補正予算（第 3 号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第 6 号	令和 3 年度四国中央市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第 1 号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第 32 号	四国中央市基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 33 号	四国中央市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 34 号	四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 35 号	四国中央市国民健康保険条例及び四国中央市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 36 号	四国中央市営住宅条例及び四国中央市コミュニティ住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 37 号	四国中央市港湾施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 38 号	令和 3 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決
議案第 39 号	土居財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 40 号	川之江・新宮エリア高度無線環境整備工事請負契約の締結について	原案可決
議案第 41 号	令和 3 年度四国中央市一般会計補正予算（第 5 号）	原案可決
議案第 42 号	四国中央市副市長の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第 43 号	四国中央市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
3 年陳情第 2 号	加齢性難聴者のための補聴器購入費助成制度の実施を求める陳情	継続審査
2 年陳情第 3 号	太陽光発電パネルの設置に関する条例整備を求める陳情	継続審査
3 年陳情第 1 号	ライドシェアの導入について慎重に検討し、安全かつ安心なタクシー事業の推進を求める意見書の提出を求める陳情	継続審査

各議員の議案に対する賛否の状況

※ 賛否等の分かれた案件を記載しています

※ ○：賛成 ×：反対

氏 名	横 内	茨 木	杉 浦	猪 川	三 浦	眞 鍋 利	飛 鷹	吉 原	石 川	眞 鍋 幹	三 好	山 川	三 宅	谷 内	川 上	篠 永	山 本	吉 田	井 川	原 田	谷	曾 我 部
議 案 番 号																						
承認第 6 号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○
3 年陳情第 2 号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
2 年陳情第 3 号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
3 年陳情第 1 号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○

総務市民委員会の審査概要

◎山本 照男 ○川上 賢孝 猪川 護
三好 平 吉田善三郎 原田 泰樹

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

眞鍋 利憲 ◎委員長
谷 國光 ○副委員長

●議案第 32 号「四国中央市基金条例の一部を改正する条例について」

質問 医療体制を強化しなければならない環境下で、今後の基金の使い方は目的を持って定めていくのか。

答弁 保健所内に各医療機関も参画した地域医療構想協議会があり、病院の機能分担などについても協議されている。それを踏まえた上で、今後の基金の方向性を定めていきたい。

●議案第 38 号「令和 3 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」〔所管分〕

質問 地域防災組織育成助成事業補助金 380 万円の内容を伺う。

答弁 防災資機材などの整備に対し、西寒川自治会に 200 万円、長田地区自主防災会に 180 万円を助成するものである。

質問 現在の市内の防災組織の数と結成率を伺う。

答弁 自主防災組織は 136 団体あり、結成率は約 70%である。

質問 常備消防施設整備工事 287 万 1,000 円の内容を伺う。

答弁 東分署のブロック塀をフェンスに替えるものである。

教育厚生委員会の審査概要

◎吉原 敦 ○篠永 誠司 横内 博之
飛鷹 裕輔 谷内 開 井川 剛

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

杉浦 良子 ◎委員長
○副委員長

●議案第 35 号「四国中央市国民健康保険条例及び四国中央市介護保険条例の一部を改正する条例について」〔所管分〕

質問 来年 3 月まで減免ということだが、対象者はどれぐらいいるのか。

答弁 減免の基準については、昨年度と全く同じで、新型コロナウイルス感染症などの影響により、事業収入などが 10 分の 3 以上減少、かつ事業収入以外の収入が 400 万円以下である方が減免の対象となる。

●議案第 38 号「令和 3 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」〔所管分〕

質問 トイレ改修事業として、小中学校合わせて 6 億 6,000 万円が予算計上されており、四国中央市のトイレの洋式化率が 39.7%で、全国平均が 57%である。洋式化率を 70%～80%という高い水準を目指す理由は何か。

答弁 コロナ禍で、児童生徒の衛生環境を整えるために急がれる整備である。70%～80%という数字については、決して高過ぎる数字ではないと考えており、洋式化については、今の児童生徒数に合った必要数を洋式化するという事で考えている。

質問 設計委託料についての進捗状況を伺う。

答弁 現在は、入札が終わり、6 月 1 日付で新企画設計株式会社と 25 校分を契約し、各学校と相談しながら現地に入り、調査・設計を進めている状況である。

産業建設委員会の審査概要

◎石川 剛 ○三宅 繁博 茨木 淳志
眞鍋 幹雄 山川 和孝 曾我部 清

※紙面の都合上、質問は抜粋しています
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

三浦 克彦 ◎委員長
○副委員長

●議案第 36 号 「四国中央市営住宅条例及び四国中央市コミュニティ住宅条例の一部を改正する条例について」

質問 連帯保証人を 2 人から 1 人とする事とした背景、理由を伺う。
答弁 単身の高齢者等が公営住宅に入居したくても、連帯保証人が確保できずに、入居を諦めるケースが全国的に増えていることで、国がつくっている標準条例の一部が改正され、連帯保証人の部分が削除されたことが背景にあり、本市においても今回改正をするものである。

●議案第 38 号 「令和 3 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」〔所管分〕

質問 伝統産業等づくり手支援金について、現在の募集の状況を伺う。
答弁 本事業については、令和 3 年度第 1 号補正により 3,200 万円の予算を編成し、対象は法人が 60 件、個人が 20 件で、4 月 1 日より募集を開始した。予算 3,200 万円に対し、現時点で 3,000 万円を超える申請があり、予算の枯渇の可能性があることと、対象の品目を追加することで今回 1,800 万円を増額補正するものである。

質問 茶業振興事業補助金について、これまでの茶業振興の会議、お茶の販売先等の状況を伺う。
答弁 令和 3 年 2 月にうま茶振興協議会を設立し、生産部門と販売部門の 2 班に分かれて協議を行っている。販売部門ではブレンド茶を開発し、これまでに 3 会場で販売した。この販売実績などを踏まえ、今後の取り組みについて協議していきたいと考えている。生産部門では、現在、茶園調査を行っており、この結果をもとに担い手、荒廃農地などの問題を集約し、生産振興に努めていきたい。

本会議での発言を記録した 6 月定例会の「会議録」を 9 月上旬に各窓口センター及び市内各図書館に備えます。

また、市議会ホームページにも全文掲載します。検索も可能ですのでご覧ください。

《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長
◎眞鍋幹雄 ○石川 剛 飛鷹裕輔 茨木淳志 横内博之

〔問い合わせ先〕

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川 4-6-55（四国中央市議会内） TEL 28-6048

文化庁伝統文化親子教室（文化庁文化芸術振興費補助金）
未来へつなげ“日本の心”
日本のおどり 子ども体験教室
お稽古・発表会 しこちゅ〜ホール
8月1日/2次募集開始！
費用：無料
主催：日本のおどり文化協会四国中央
後援：四国中央市・四国中央市教育委員会



第3回 観音寺青柳寄席
立川志の輔 独演会
10/2(土) 大ホール 全席指定
14:00 開演（13:30 開場）
一般 4,200 円（会員 3,900 円）
ハイスタッフホール（JR観音寺駅から徒歩 3 分）
<https://kanon-kaikan.jp/> TEL 0875-23-3939



～地域に寄り添う保険ショップ～
無料 FP 相談実施中
フジ保険ショップ
保険ウェルネス
フジ保険ショップ 保険ウェルネス 川之江店
営業時間：9:00～19:00 / TEL：0896-88-0070
愛媛県四国中央市妻鳥町 1136-1 フジグラン川之江 1F



～議会の活動～

議会の「委員会」ってなに??



委員会審査風景

市議会には、市の条例や予算の使い方について決める本会議と、その審議内容を詳しく調査し、話し合う委員会があります。
常任委員会の審査を経て、本会議で議案の採決を行います。
委員会には、常任委員会の他に議会運営委員会や付議事件（ある問題・案件など議会の議論や採決にかけること）を専門的に調査する特別委員会があります。

議案の説明

執行部より議案の説明があります。
各所管の常任委員会に議案が振り分けられます。
これを付託といいます。

委員会審査

【質疑】
委員は議案の内容について、執行部に質疑します。
【討論】
委員は採決の前に議案に対して、賛成または反対の意見を発言することができます。
【採決】
討論の後、委員長は委員に議案について賛否を確認し、委員会としての結論を出します。

本会議での報告

常任委員会での審査内容を議場で委員長が報告します。

議案の採決

議長の議事進行のもと、議員に議案についての賛否を問い、多数決で議会全体の意思を決めます。

「議案審査の流れ」
について
見てみよう!



ハチ
見つけたら
☎(0896) 74-4892
◎スズメバチ(巣)でお困りの場合はお気軽にお電話で!

(株)エヒメしろあり研究所
四国中央市土居町北野2489番地

シャキン

三島川之江インターから
三宮・大阪へ 1日9往復
京都・名古屋
松山・高知・徳島へ
※新型コロナウイルスの影響により一部減便して運行しています。
ジェイアール四国バス

住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム
ココロココ四国中央
■問合せ ☎ (0896) 24-7581
四国中央市下柏町661-1
運営・管理 株式会社ココロココ

住宅型有料老人ホーム
ココロココ三島
■問合せ ☎ (0896) 24-2300
四国中央市下柏町1087-1
ココロココ 検索

議会を傍聴しませんか？



- 四国中央市議会では、どなたでも本会議を傍聴することができます。
- 傍聴を希望される方は、市役所 6 階で氏名及び住所を記入して入場していただきます。
- 傍聴席に限りがありますので、団体の場合は、あらかじめ議会事務局まで連絡ください。
- 開会中は、市民交流棟 2 階ロビー並びに各窓口センターでもモニター放映をしています。
- 四国中央市のケーブルテレビが運営する「コスモスチャンネル」でも生放送しています。
- 本会議のインターネット中継も行っています。「四国中央市議会中継」からご覧ください。



傍聴に関するお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご協力をお願いします。

- マスクの着用をお願いします。
- 手洗い、手指の消毒をお願いします。
(議場入口に消毒液を準備してます)
- 発熱、倦怠感、咳が出るなどの体調不良の場合は、傍聴をお控えください。

1日1組限定、完全貸切です
ご家族のプライベートを尊重した自宅のような空間

家族葬会館
(ゆい)
結
プリエール
川之江
0896-58-6889

PRIERE

※見学希望の方は電話予約をお願いいたします。

新鮮！元気！JAうま農産物直販所

ジャジャうま市	おいでや市	ふれあい市
9時～16時 (定休日：なし) 中之庄町 1684-4 Tel:23-3377	9時～16時 (定休日：火曜日) 妻鳥町 1121 Tel:59-6001	9時～13時 (定休日：火曜日) 金生町下分 2550-2 Tel:58-3953

※画像はイメージです。実際は野菜のイラストです。

ドア・窓リフォーム

断熱、遮熱、リフレッシュ、サッシ交換、内窓、シャード、ドア入替え

今ある窓に
サッシ交換
断熱
遮熱
リフレッシュ
サッシ交換
内窓
シャード
ドア入替え

サトートーヨー 16 年
LIXIL F.C. マドリエ様専用
サトートーヨー住器(株)
四国中央市妻鳥町1180-1
お問い合わせは 0120-62-1128